

会 期

2025

4/8(火) ▶ 7/6(日)

展示解説

◆ と き
5/10(土) 6/14(土)
11:00より20分程度
※申込不要

ワークショップ

火用心札
木版印刷体験

◆ と き
5/5(月)
10:00～15:00
※申込不要

ミニ講座

長谷川家と摺り物

◆ と き
6/14(土) 10:00～11:00
◆ 定 員
先着15名(申込不要)
※入館料のみ必要

旧長谷川治郎兵衛家 春季企画展示

の江に長 摺戸伝谷 り時わ川 物代る家

江戸時代の出版物から御札まで…
長谷川家に伝わる様々な摺り物



北斎画譜



粉河寺 御札

背景写真：長谷川家の蔵に収められた膨大な書籍・典籍

入館料 (円)

区分	単館券		3館共通券	2館共通券	
	一般	6歳以上18歳以下	一般	一般	6歳以上18歳以下
旧長谷川家	400 [330]	200 [160]	570 [450]	490 [390]	240 [190]
旧小津家	200 [160]	100 [80]			
原田旧家	100 [80]	無料			

※〔〕内の料金は、20名以上の団体料金です。
※3館共通券は、旧長谷川家・旧小津家・原田旧宅に入館できます。
※2館共通券は、旧長谷川家・旧小津家に入館できます。

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日 (祝日の場合は翌平日が休館日)

アクセス 電車：近鉄・JR松阪駅から徒歩10分 / 車：松阪ICから約10分

お問い合わせ



NPO 法人松阪歴史文化舎

〒515-0082 三重県松阪市魚町1653番地(旧長谷川治郎兵衛家内)

TEL: 0598-21-8600 FAX: 0598-20-9111



HP



LINE



Instagram



YouTube

2025

2.11火

▶5.18日

小津茂右衛門コレクション展 ～松阪ゆかりの文人たち～

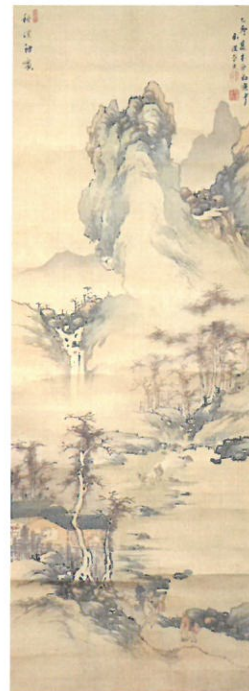
松阪本町の素封家 小津茂右衛門のコレクションの中から松阪ゆかりの文人たちの書画を中心にご紹介します。

◆学芸員による展示解説

5/3(土)の午前11時より20分ほど ※入館料のみ必要

◆学芸員によるミニ講座

タイトル：小津茂右衛門コレクションから見た松阪ゆかりの文人たち
と き：5/3(土)10時～11時
定 員：先着15名(申込不要) ※入館料のみ必要



△ 秋景山水図 なんがい 堀南涯画
本居宣長記念館所蔵

堀南涯(1815～不詳)は、尾張国の中林竹洞に画を学び、嘉永6年(1853)より松阪に寓居した。

2025

5.20火

▶8.3日

没後230年記念展 かんてんじゅ 書家韓天寿

書家として活躍した松阪職人町(中町)の江戸店持ち商家中川家(田丸屋)の当主韓天寿(1727-1795)の書画作品や関連資料を展示します。

◆学芸員による展示解説

6/8(日)、7/13(日)の午前11時より20分ほど ※入館料のみ必要



◁ 韓天寿印 江戸時代中後期

韓天寿が作品完成の際に捺した印。同じ松阪出身の木綿商長谷川家が所蔵していたもの。

〒515-0081 三重県松阪市本町2195番地

2024

12.17火

2025

▶4.27日

松坂城下の武家のくらし

～原田二郎旧宅の松坂城堀跡出土品から～

江戸時代末期に町奉行組同心の武家屋敷であった原田二郎旧宅から出土した遺物を通じて、当時の武家のくらしの一端をご紹介します。



あんどん
△ 行灯皿 瀬戸焼
松阪市文化財センター所蔵
行灯に用いた油の受け皿

2025

4.29火

▶7.21月

原田二郎とその師たち

近代において実業家として活躍し、晩年には原田積善会を創設するなど、大きな功績を残した原田二郎(1849-1930)が出会った様々な師たちに焦点を当て、彼らにまつわる品々を通して、原田二郎の学びの軌跡をたどります。

◆学芸員による展示解説

5/25(日)、6/22(日)の午前11時より20分ほど ※入館料のみ必要

〒515-0073 三重県松阪市殿町1290番地



△ 原田嘉朝集 昭和6年(1931)

原田二郎(雅号：嘉朝)の一周忌にあたって原田積善会により刊行された原田二郎の歌集。跋文は原田二郎に和歌を教えた佐佐木信綱が執筆している。